

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	荒海共生プラザ		
指定管理者	荒海区共生施設管理組合		
指定期間	平成25年4月1日	～	平成29年3月31日
施設所管課	空港部	空港対策課	4 年目

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	—	—
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	—	—
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	—	—
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A
		避難経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構築されているか		A	A	
情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A	
	協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A	
【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価 (標準19項目・本施設16項目)	A		
指定管理者の自己評価	日報を作成し、各種イベントや消防訓練などの行事を月報・年報にとりまとめ、適時報告した。			
施設所管課の評価	該当する評価項目については、良好に実施されている。市との連絡調整については、毎月初旬に月報を提出する際に近況報告がある他、協議すべき事項については、必要に応じて連絡・報告等を密に行い、情報の共有に努めている。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A	
	言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A	
利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	—	—	
	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A	
利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	A	A	
	利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	A	
II サービスの内容や水準に関する評価	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
	施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A	
	各事業の参加者数は、計画どおりであるか	A	A	
	参加促進への取組を積極的に実施しているか	A	A	
環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	A	
苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A	
利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	—	—	
	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	—	—	
維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A	
	日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A	
	備品台帳により記録が適切に保管されているか	A	A	
	市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A	
	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A	
【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価 (標準19項目・本施設16項目)	A		

指定管理者総合評価シート

様式 4

る 評 価	指定管理者の 自己評価	事業計画書に基づき、花壇の植栽や除草、空き地や山林の草刈り等を行い、施設の景観を保った。
	施設所管課の評価	該当する評価項目については、良好に実施されている。花壇・花畑においては、植栽及び播種の品種や配置に工夫を凝らし、定期的に除草を行うことで利用者が快適と思える環境を整えている。また、地区や利用者の方々を対象として春・夏にイベントを開催することで、交流を深める場所としても一役買っている。

評価項目		評価基準	自己 評価	所管課 評価
Ⅲ 収 支 等 に 関 す る 評 価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	—	—
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	A
【総括 Ⅲ】		収支等に関する評価(標準6項目・本施設5項目)	A	
指定管理者の 自己評価	各支払証拠書類を保管し、適正な処理をした。			
	施設所管課の評価	該当する評価項目については、良好に実施されている。経理事務については、収支計算等を記載した各種帳簿の整備や中間監査等を開催することで、収支等の適切な管理に努めている。		

評価項目		評価基準	自己 評価	所管課 評価
Ⅳ 目 標 管 理 に 関 す る 評 価	目標①	新たにトレーニングマシンの指導員の資格を取得する。	A	A
	【総括 Ⅳ】		目標管理に関する評価(標準3項目・本施設 1項目)	A
指定管理者の 自己評価	新たに4人が認知動作型トレーニング指導者の認定を受け、より質の高いサービスの提供を行うことができる管理体制を整えることができた。			
施設所管課の評価	認知動作型トレーニング指導者として4名が認定を受けたことは、住民が本施設を利用するにあたり、適切・的確な指導及び案内が行え、より一層の市民サービス向上に繋がるものとしてとらえている。			

V	【総合評価】	I～Ⅳの総括による総合評価	A	
----------	---------------	----------------------	----------	--

Ⅵ 特 記 事 項	特に評価される点	健康ルームの運用において、トレーニング主体の場だけでなく、コミュニケーションの場としての活用に努めており、質の高いサービスの提供ができるよう管理運営技術の向上を図り、利用者への「親切・丁寧」な対応を行っている。また、地区と一体となって施設の維持管理をしたことにより、より一層住民からの声が届きやすい施設として多方面から評価をいただくことができた。		
	改善が望まれる点	無し。		